

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	35			
施設名	高山市総合福祉センター 他4施設	担当課	福祉課・高齢介護課・こども政策課・こども家庭センター	内線 : 2942
		地域名	高山地域	
指定管理者	(社福)高山市社会福祉協議会			

1 施設の概要

施設所在地	高山市昭和町2丁目224番地					
設置目的	障がい者、老人、母子家庭等に対して、各種の福祉事業を供与し、あわせて市民、市民組織等による福祉活動を促進し、市民福祉の推進を図る					
施設の概要	身体障がい者福祉センター、昭和老人福祉センター、昭和児童センター、母子父子福祉センター、集会室、会議室					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	—	引き続き行政による管理・運営を行う。市民福祉の拠点のあり方等について検討する。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置

配置人員 (人工)	常勤	社員・職員7人、パート・賃金(時給)3人
	非常勤	

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
月1回	施設運営状況の確認の結果、仕様書の水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	45,237	60,280	63,870	64,483
前年度増減比 (%)		33.3%	6.0%	1.0%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用者に対してアンケートを実施			件数	102 件	
	その他の手法	施設利用団体への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会（利用者の代表、社会福祉関係団体及び有識者）						
アンケート結果（％）		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の利用のしやすさについて	52.9	30.4	14.7	2.0			100
②	施設の建物、設備等について	23.5	31.4	24.5	19.6	1.0		100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	施設全体が綺麗に安全に管理されており、気持ちよく利用ができる。						
	②							
	③							
市に対する意見	①	駐車場が少ない。				敷地に限りがあるため、現状でご理解願いたい。 満車の際は駅西駐車場をご利用ください。		
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
ファミリーサポート事業の拠点提供	高山市ファミリーサポート事業の拠点として空部屋を提供し、施設の有効活用ができた。

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
こどもから高齢者まで安心して利用できる施設環境づくり	一定の時間に利用者が集中して部屋が確保できないときがあった。
施設周辺にプランターを設置して、緑化を推進する	園芸ボランティアの方に協力してもらい、玄関前の花壇に花を植えてもらった。
福祉センター利用促進	目標利用者数63,000人を達成した。(実績64,483人)

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
福祉に関する研修会	職員2回
避難訓練の実施	職員及び利用者2回
交通安全研修会	職員1回

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
地域住民との協力・連携	施設周辺の清掃作業等を実施した。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料	33	18	11	15	施設使用料
	指定管理料	61,950	61,810	64,899	66,074	
	その他	145	123	156	183	負担金
収入合計		62,128	61,951	65,066	66,272	
支出	人件費	43,349	41,625	39,072	42,471	給与等
	事務費		114			
	管理費	12,887	14,428	12,614	13,295	光熱水費、委託費、修繕費等
	事業費	2,911	2,916	3,263	3,877	各種事業費
	公租公課	1,432	1,326	1,512	1,443	消費税
	その他					
	精算金			2,165		精算項目不用分
	納入金					
支出合計		60,579	60,409	58,626	61,086	
指定管理業務収支		1,549	1,542	6,440	5,186	
自主事業収支		27	26	26		
全体収支		1,576	1,568	6,466	5,186	
〔法人税〕						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	C+ (26.0)	C+	利用者参加型の避難訓練の実施など、利用者・指定管理者双方に対する安全対策がなされている。仕様書の要求水準を遵守し、計画的な修繕の実施や備品管理の徹底、施設の緑化推進などにより、適正に管理が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	C+ (19.5)	C+	清掃や計画的な修繕、整理整頓により、安心して利用できる施設環境の維持に努めている。また利用者数も増となっている。モニタリングの結果では、全体的に満足度は高いもののサンプル数が少ないことから、引き続き幅広く意見聴取を行い、より良い施設運営に繋げてもらいたい。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の特性を活かしつつ、地域との関係も良好であり、研修の実施により職員の人材育成に努めるなど、安定した管理能力を維持している。また障がい者雇用についても、十分な配慮がなされている。
経費の縮減(10)	C+ (6.5)	C+	消灯や部分空調等により光熱水費上昇の抑制に取り組んでいる。今後も引き続き経費縮減の取り組みを実施してもらいたい。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (67.0)	C+	利用者の満足度が高いことや地域との関係も良好であること、施設の安全対策に配慮されていることを含め、安定した管理・運営がなされている。今後も適正な施設管理を行うとともに、利用者の増加に向けた取り組みを実施してもらいたい。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	38				
施設名	高山市荘川福祉センター・老人福祉センター	担当課	福祉課	内線	2942
		地域名	荘川地域		
指定管理者	(社福)高山市社会福祉協議会				

1 施設の概要

施設所在地	高山市荘川町新淵430番地1					
設置目的	児童、障がい者、老人、母子家庭等に対して、各種の福祉事業を総合的に供与し、あわせて市民組織による福祉活動をすすめる、市民福祉の推進を図る					
施設の概要	事務室、相談室、集会室					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	－	引き続き行政による管理・運営を行う

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置

配置人員 (人工)	常勤	パート・賃金(時給)1人
	非常勤	

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
年2回	施設運営状況の確認の結果、仕様書の水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	1,585	2,105	2,319	2,098
前年度増減比 (%)		32.8%	10.2%	△9.5%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用者にアンケートを実施				件数	15 件
	その他の手法	施設利用団体への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会(利用者の代表、社会福祉関係団体及び有識者)						
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の利用のしやすさ	20.0	26.7	40.0	13.3			100
②	施設の建物・設備について		6.7	40.0	33.3	20.0		100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	職員の対応が良い。						
	②							
	③							
市に対する意見	①	施設の老朽化、トイレの洋式化				施設の利用状況等を勘案し、対応を検討します。		
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
こどもから高齢者まで安心して利用できる施設環境づくり	施設内全体が暗めの為、廊下や通路を安全に移動できるよう常に気を配った。
施設周囲の緑化推進	地域の方とプランター花壇を育て周囲に配置した。
福祉センター利用促進	利用促進につとめ、年度目標利用者数2,000人を若干上回った。(実績2,098人)

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
福祉に関する研修会	職員1回
避難訓練の実施	職員及び利用者2回
交通安全研修会	職員1回

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
玄関南側(国道沿い)除雪	町内会と共に早朝除雪を行い、施設利用者の通路を確保した。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料	3	5	3	3	施設使用料
	指定管理料	1,485	1,485	1,601	1,808	
	その他					
収入合計		1,488	1,490	1,604	1,811	
支出	人件費	69	73	86	93	給与等
	事務費					
	管理費	1,115	1,324	1,240	1,275	光熱水費、委託費、修繕費等
	事業費					
	公租公課	95	87	97	99	消費税
	その他					
	精算金			115	220	精算項目不用分
納入金						
支出合計		1,279	1,484	1,538	1,687	
指定管理業務収支		209	6	66	124	
自主事業収支						
全体収支		209	6	66	124	
〔法人税〕						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	C+ (26.0)	C+	利用者参加型の避難訓練の実施など、利用者・指定管理者双方に対する安全対策がなされている。仕様書の要求水準を遵守し、緑化による環境整備の実施などにより、適正に管理が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	C+ (19.5)	C+	清掃や必要な修繕、整理整頓により、安心して利用できる施設環境の維持に努めている。モニタリング結果でも職員の対応に関する利用者の満足度は高い。引き続き職員対応の向上や利用者のニーズに即した支援、施設の計画的な修繕など適切な対応を実施してもらいたい。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の特性を活かしつつ、地域との関係も良好であり、研修の実施により職員の人材育成に努めるなど、安定した管理能力を維持している。また障がい者雇用についても、十分な配慮がなされている。
経費の縮減(10)	C+ (6.5)	C+	暖房の調整等により光熱水費上昇の抑制に取り組んでいる。 今後引き続き経費縮減の取り組みを実施してもらいたい。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (67.0)	C+	利用者の満足度が高いことや地域との関係も良好であること、施設の安全対策に配慮されていることを含め、安定した管理・運営がなされている。 今後適正な施設管理を行うとともに、利用者の増加に向けた取り組みを実施してもらいたい。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	39			
施設名	高山市国府福祉センター・地域福祉センター	担当課	高年介護課	内線 : 2953
		地域名	国府地域	
指定管理者	(社福)高山市社会福祉協議会			

1 施設の概要

施設所在地	高山市国府町木曾垣内650番地			
設置目的	市民福祉の向上を図る。			
施設の概要	福祉センター及びトレーニングルーム 構造:鉄筋造平屋建、面積961㎡			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期
			—	引き続き行政による管理・運営を行う。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月		募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ~ 令和 10 年度 (5 年間)			
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)	

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員 (人工)	常勤 社員・職員1人、パート・賃金(時給)1人
	非常勤 パート・賃金(時給)10人
業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	8,337	10,489	11,607	10,159
前年度増減比 (%)		25.8%	10.7%	△12.5%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者へ用紙を配付、窓口用紙を設置		件数	145 件		
	その他の手法	施設利用団体代表からの意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会(利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者)						
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の利用のしやすさ	49.0	29.7	18.6	2.1	0.7		100
②	施設の清潔さ	47.6	31.0	21.4				100
③	職員の対応	61.4	21.4	16.6	0.7			100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	畳の部屋が人気で予約がとれない。				利用者同士の譲り合いなどお願いしていますが、部屋に限りがあるためご理解願います。		
	②							
	③							
市に対する意見	①	トレーニング機器を修理してほしい。				部品供給が終了し修理ができないものもあります。必要に応じ更新を検討します。		
	②	ランニングマシンを追加してほしい。				令和7年度対応を予定しています。		
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
トレーニング室の機器のメンテナンスをできる限り行い、予防対策も徹底するよう心掛ける。	メンテナンスや修繕について、利用者が安全かつ快適に利用できるよう努めた。
国府福祉センター及びトレーニング室の管理について、利用者のニーズ調査や委託者と情報共有を密に行う。	モニタリングの実施などにより、利用者ニーズを把握し対策等を講じた。
トレーニング室を活用した健康教室の実施	日程調整の関係でトレーニング室では開催できなかったが、認知症予防教室を開催した。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
安全運転研修	職員対象・1月28日開催・6名参加

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
まちづくり協議会との協働	部会に参加する中でサークル活動を支援し、活動が継続・活発化された。
福祉センターの貸館と事業の協働	自主活動団体と指定管理者との協働により事業をすすめることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料	942	1,081	1,246	1,102	
	指定管理料	10,321	10,321	11,027	13,055	
	その他	51	51	51	52	
収入合計		11,314	11,453	12,324	14,209	
支出	人件費	7,209	4,985	5,189	8,245	給与等
	事務費					
	管理費	3,385	4,056	4,325	4,857	光熱水費、委託費、修繕費等
	事業費					
	公租公課	719	662	741	808	消費税
	その他					
	精算金			154		精算項目不用分
納入金						
支出合計		11,313	9,703	10,409	13,910	
指定管理業務収支		1	1,750	1,915	299	
自主事業収支						
全体収支		1	1,750	1,915	299	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	b (22.5)	b	利用促進に取り組んでいる。地域に積極的に関わることで、貸館利用につながるなど、施設の設置目的に即した事業が行われている。モニタリング調査の結果から利用者の満足度は高い。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の特性を活かし、市や地域関連団体との連携を密にしており、職員研修も実施するなど安定的な管理体制を維持している。当該施設以外の同種施設を管理しており、管理に関するノウハウも豊富である。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	令和4年度以降育休・育児短時間により人件費の増減が大きくなっている。前年度と比較し、利用者の減少により使用料収入は減っているが、継続した経費の節減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (70.0)	B	施設の設置目的に即した適正な管理運営が行われるとともに、利用促進に取り組んでいる。地域雇用による地域の活性化にも配慮し、関係団体との連携を強化するなど地域に根差した施設運営を行っている。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	44				
施設名	高山市きりう福祉センター・きりう児童遊園・きりう認知症高齢者グループホーム 他2施設	担当課	福祉課・こども政策課・高年介護課	内線	2942
		地域名	高山地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要

施設所在地	高山市桐生町8丁目44番地					
設置目的	多世代にわたる市民交流の場、社会福祉関係団体の学習または集会のための場の提供と精神障がい者グループホーム、認知症高齢者グループホーム及び児童遊園における事業の実施					
施設の概要	多世代交流プラザ、精神障がい者グループホーム、認知症高齢者グループホーム、児童遊園					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡	時期	中期(前半)	きりう認知症高齢者グループホームは、民間による運営が可能な場合は民間へ譲渡

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置

配置人員 (人工)	常勤	パート・賃金(時給)3人
	非常勤	

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
月1回	施設運営状況の確認の結果、仕様書の水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	4,259	4,748	4,560	4,528
前年度増減比 (%)		11.5%	△4.0%	△0.7%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用者にアンケートを実施			件数	133 件	
	その他の手法	施設利用団体への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会(利用者の代表、社会福祉関係団体及び有識者)						
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ・清潔さ	46.6	24.8	26.3	2.3			100
②	職員の対応・サービスの内容	53.4	21.8	24.8				100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	清掃が行き届いており気持ちよく利用ができる。						
	②	職員の対応が良い。						
	③							
市に対する意見	①	備品(テーブル)が古い。				備品の状態、利用状況を勘案し、対応を検討します。		
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
福祉センター利用促進	目標利用者数9,000人には届かなかった。(実績4,528人)
施設の有効利用	市内の様々な活動団体により施設が有効利用された。
職員間の情報共有	社内報の発行及び連絡会議等による情報共有を図り、質の高いサービス提供を行った。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
避難訓練の実施	職員年2回
救急救命講習の受講	職員3年に1回
接遇研修	職員月1回

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
地域団体への貸館提供	地域活動に部屋を提供することにより、良好な関係を築いている。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料	59	53	61	82	グループホーム利用料
	指定管理料	7,200	7,200	7,987	8,781	
	その他	43	46	42	114	負担金
収入合計		7,302	7,299	8,090	8,977	
支出	人件費	3,428	3,595	3,911	4,050	職員給与等
	事務費					
	管理費	1,799	1,923	1,887	2,353	光熱水費、保守点検委託等
	事業費					
	公租公課	487	476	535	586	消費税
	その他					
	精算金	74	80	259	30	精算項目不用分
	納入金					
支出合計		5,788	6,074	6,592	7,019	
指定管理業務収支		1,514	1,225	1,498	1,958	
自主事業収支						
全体収支		1,514	1,225	1,498	1,958	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	C+ (26.0)	C+	グループホーム運営について災害等による事業継続計画に基づく訓練の実施など、利用者の安全確保に配慮されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の実施や備品管理の徹底など、適正な管理が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	C+ (19.5)	C+	施設等の老朽化に伴う要望はあるものの、館内清掃など指定管理者において対応できることは実施されている。職員対応などソフト面での利用者満足度は高く、今後も適切な対応を継続して実施してもらいたい。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の特性を活かしつつ、地域住民との連携を密にしており、安定した施設運営がなされている。また、障がい者の雇用についても十分な配慮がなされている。
経費の縮減(10)	C+ (6.5)	C+	消灯や部分空調等により光熱水費上昇の抑制に取り組んでいる。今後も引き続き経費縮減の取り組みを実施してもらいたい。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (67.0)	C+	利用者の満足度が高いことや地域との関係も良好であること、業務継続計画に基づく利用者の安全確保に配慮されていることを含め、安定した管理・運営がなされている。今後も適正な施設管理を行うとともに、利用者の増加に向けた取り組みを実施してもらいたい。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	45				
施設名	高山市山王福祉センター・デイサービスセンター 他1施設	担当課	高年介護課		内線 : 2953
		地域名	高山地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要

施設所在地	高山市森下町1丁目208番地				
設置目的	市民福祉の向上				
施設の概要	福祉センター及び老人デイサービスセンター 構造:鉄筋コンクリート造3階建、面積:2,439㎡、付帯施設:山王老人福祉センター				
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	－
引き続き行政による管理・運営を行う。デイサービスセンターは施設のあり方について検討する。					

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員 (人工)	常勤 社員・職員1.4人 非常勤

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	21,726(12,985)	24,548(15,706)	25,528(16,923)	26,805(17,433)
前年度増減比 (%)		13.0%	4.0%	5.0%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用者へ用紙を配付、窓口への用紙設置		件数	313 件		
	その他の手法	施設利用団体代表者への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会(利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者)						
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	37.4	24.0	34.5	2.6		1.6	100
②	サービス内容	48.9	19.2	31.3			0.6	100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	照明など壊れた箇所を直してほしい。				修理など対応可能な故障等については早急に対応します。		
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
福祉センター利用促進	目標数15,100人を達成(実績17,433人、達成率115.5%)
施設の有効利用	高齢者の活動団体(介護予防等)など、施設が有効に利用された。
職員間の情報共有	社内報の発行及び連絡会議等により情報共有を図り、質の高いサービス提供をおこなった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
地域団体への貸館提供	高齢者活動団体をはじめ、市域の介護職員研修会等、施設が有効に活用された。

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料	19	18	45	38	
	指定管理料	24,043	24,194	25,214	27,289	
	その他	944	1,089	1,001	1,098	負担金等
収入合計		25,006	25,301	26,260	28,425	
支出	人件費	6,711	6,809	6,925	7,088	給与
	事務費					
	管理費	15,620	17,511	16,856	18,523	光熱水費、委託費、修繕費等
	事業費					
	公租公課	812	686	821	820	消費税
	その他					
	精算金				115	精算項目不用分
納入金						
支出合計		23,143	25,006	24,602	26,546	
指定管理業務収支		1,863	295	1,658	1,879	
自主事業収支						
全体収支		1,863	295	1,658	1,879	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	b	地域関連団体等との連携を図り、利用者の拡大に努めている。モニタリング調査結果から利用者の満足度が高く、職員の対応についても高評価である。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	電気デマンド監視制御や設備のタイマー制御化のほか、燃料調達時の入札や点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (71.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理する本部として、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、関係団体との連携を強固にしながら利用者拡大に努めている

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	46				
施設名	高山市ふれあい老人デイサービスセンター	担当課	高年介護課	内線	2953
		地域名	高山地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要						
施設所在地	高山市名田町3丁目1番地3					
設置目的	市民福祉の向上					
施設の概要	老人デイサービスセンター					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	—	施設のあり方について検討する。

2 指定管理者制度の導入状況				
制度の当初導入	平成 18 年 4 月		募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)			
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)	

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置

配置人員 (人工)	常勤	社員・職員0.1人
	非常勤	

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況					
施設利用者の推移					
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
利用者数 (人)	1,836	1,910	2,001	2,082	
前年度増減比 (%)		4.0%	4.8%	4.0%	

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者への用紙配布			件数	21 件	
	その他の手法	なし						
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	33.3	19.0	38.1	9.5			100
②	サービス内容	61.9	19.0	14.3			4.8	100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①							
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
職員の接遇向上	各種研修会へ積極的に参加し、職員の質と接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果

6 収支に関する状況(経費の縮減)						(単位:千円)
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容	
収入	使用料					
	指定管理料	847	872	968	874	
	その他					
収入合計		847	872	968	874	
支出	人件費	479	486	495	506	給与
	事務費					
	管理費	278	309	382	264	委託費、修繕費等
	事業費					
	公租公課	59	56	50	65	消費税
	その他					
	精算金					
納入金						
支出合計		816	851	927	835	
指定管理業務収支		31	21	41	39	
自主事業収支						
全体収支		31	21	41	39	
[法人税]						

7 指定管理者の評価			
項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	地域関連団体等との連携を図り、利用者の拡大に努めている。山王デイサービスセンターのサテライト事業所として利用者の意見の把握に努めている。モニタリング調査結果から利用者の満足度が高く、職員の対応についても高評価である。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	b (7.5)	b	点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (72.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、利用者拡大に努めている。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	47					
施設名	高山市丹生川老人デイサービスセンター・福祉センター 他1施設	担当課	高年介護課		内線	2953
		地域名	丹生川地域			
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社					

1 施設の概要

施設所在地	高山市丹生川町町方33番地					
設置目的	市民福祉の向上					
施設の概要	福祉センター及び老人デイサービスセンター 構造:鉄筋コンクリート造一部2階建、面積:1,137㎡、付帯施設:丹生川保健センター					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	－	引き続き行政による管理・運営を行う。デイサービスセンターは施設のあり方について検討する。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月		募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)			
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)	

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置		
配置人員 (人工)	常勤	社員・職員0.2人
	非常勤	

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	10,589(1,526)	10,459(1,730)	10,560(1,260)	11,066(1,191)
前年度増減比 (%)		△1.2%	1.0%	4.8%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用者へ用紙を配付、窓口への用紙設置		件数	105 件		
	その他の手法	施設利用団体代表者への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会(利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者)						
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	42.9	20.0	34.3	1.0		1.9	100
②	サービス内容	58.1	16.2	22.9	1.0		1.9	100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①							
	②							
	③							
市に対する意見	①	エレベーターを直してほしい。				対応を検討します。		
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
福祉センター利用促進	目標数1,700人は達成できなかったが、利用促進に努めた。(実績1,191人、達成率70.1%)
職員の接遇向上	各種研修会へ積極的に参加し、職員の質と接遇向上に努めている。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料					
	指定管理料	7,980	8,698	8,152	9,212	
	その他	579	799	501	422	負担金等
収入合計		8,559	9,497	8,653	9,634	
支出	人件費	959	973	989	1,013	給与
	事務費					
	管理費	7,082	8,393	6,889	7,601	委託費、光熱水費、修繕費等
	事業費					
	公租公課	145	41	154	218	消費税
	その他					
	精算金					
納入金						
支出合計		8,186	9,407	8,032	8,832	
指定管理業務収支		373	90	621	802	
自主事業収支						
全体収支		373	90	621	802	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	利用者の意見を把握しサービス向上に努めている。モニタリング調査結果からサービス内容の満足度が高い。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	設備のタイマー制御化のほか、燃料調達時の入札や点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (71.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、関係団体との連携を強固にしながら利用者拡大に努めている。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	48				
施設名	高山市清見老人デイサービスセンター・福祉センター 他1施設	担当課	高年介護課		内線 : 2953
		地域名	清見地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要

施設所在地	高山市清見町三日町414番地1				
設置目的	市民福祉の向上				
施設の概要	福祉センター及び老人デイサービスセンター 構造:鉄筋コンクリート造2階建、面積:547㎡、付帯施設:清見保健センター				
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	ー
引き続き行政による管理・運営を行う。デイサービスセンターは施設のあり方について検討する。					

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I(環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置		
配置人員 (人工)	常勤	社員・職員0.1人
	非常勤	

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移					
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)		6,470(902)	7,281(1,154)	7,372(1,351)	7,323(1,134)
前年度増減比 (%)			12.5%	1.2%	△0.7%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用者へ用紙を配付、窓口への用紙設置		件数	57 件		
	その他の手法							
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会(利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者)						
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	22.8	26.3	47.4	1.8		1.8	100
②	サービス内容	61.4	17.5	21.1				100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①							
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
福祉センター利用促進	目標数900人を達成(実績1,134人、達成率126.0%)
職員の接遇向上	各種研修会に積極的に参加し、職員の接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料					
	指定管理料	2,383	2,504	2,179	3,283	
	その他					
収入合計		2,383	2,504	2,179	3,283	
支出	人件費	479	486	495	506	給与
	事務費					
	管理費	1,840	1,848	1,652	2,631	光熱水費、委託費、修繕費等
	事業費					
	公租公課	76	58	81	23	消費税
	その他					
	精算金		100			精算項目不用分
納入金						
支出合計		2,395	2,492	2,228	3,160	
指定管理業務収支		△12	12	△49	123	
自主事業収支						
全体収支		△12	12	△49	123	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	地域関連団体等との連携を図り、利用者の拡大に努めている。モニタリング調査結果から利用者の満足度が高く、職員の対応についても高評価である。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れ取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	冷暖房の節約のほか、燃料調達時の入札や点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (71.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、関係団体との連携を強固にしながら利用者拡大に努めている。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	49				
施設名	高山市荘川老人デイサービスセンター	担当課	高年介護課	内線	2953
		地域名	荘川地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要

施設所在地	高山市荘川町新淵360番地1			
設置目的	市民福祉の向上			
施設の概要	老人デイサービスセンター			
	構造:鉄骨造2階建、面積:653㎡			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期
			—	施設のあり方について検討する。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員 (人工)	常勤 社員・職員0.1人
	非常勤

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	4,425	4,294	4,207	3,619
前年度増減比 (%)		△3.0%	△2.0%	△14.0%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用者への用紙配布			件数	29 件	
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	34.5	34.5	27.6			3.4	100
②	サービス内容	58.6	20.7	13.8	6.9			100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	トイレにバットを置くところがない。				置ける台を準備します。		
	②							
	③							
市に対する意見	①	施設が古い。				現状でご理解願います。		
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
職員の接遇向上	各種研修会に積極的に参加し、職員の接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料					
	指定管理料	1,669	1,675	1,521	1,786	
	その他					
収入合計		1,669	1,675	1,521	1,786	
支出	人件費	479	487	495	506	給与
	事務費					
	管理費	1,243	1,168	1,093	1,075	委託費、修繕費等
	事業費					
	公租公課	27	31	32	65	消費税
	その他					
	精算金				90	精算項目不用分
納入金						
支出合計		1,749	1,686	1,620	1,736	
指定管理業務収支		△80	△11	△99	50	
自主事業収支						
全体収支		△80	△11	△99	50	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	利用者の意見を把握しサービス向上に努めている。モニタリング調査結果からサービス内容の満足度が高い。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れ取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (71.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、利用者拡大に努めている。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	50				
施設名	高山市一之宮老人デイサービスセンター・福祉センター 他1施設	担当課	高年介護課		内線 : 2953
		地域名	一之宮地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要

施設所在地	高山市一之宮町1273番地					
設置目的	市民福祉の向上					
施設の概要	福祉センター及び老人デイサービスセンター 構造:鉄筋コンクリート造平屋建、面積:1,070㎡					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	—	老人デイサービスの専用施設とし、福祉センターの機能については、施設のあり方について検討する。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月		募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)			
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)	

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置		
配置人員 (人工)	常勤	社員・職員0.1人
	非常勤	

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	6,257	5,851	5,532	5,514
前年度増減比 (%)		△6.5%	△5.5%	△0.3%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用者への用紙配布			件数	30 件	
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	50.0	10.0	30.0			10.0	100
②	サービス内容	43.3	33.3	13.3	3.3		6.7	100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	室内が寒い。			当日の気温に応じた対応をします。			
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
職員の接遇向上	各種研修会に積極的に参加し職員の接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料					
	指定管理料	3,158	3,120	3,302	3,230	
	その他					
収入合計		3,158	3,120	3,302	3,230	
支出	人件費	480	487	495	506	給与
	事務費					
	管理費	2,268	2,273	2,401	2,317	光熱費、修繕費、委託費等
	事業費					
	公租公課	96	105	91	107	消費税
	その他					
	精算金					
納入金						
支出合計		2,844	2,865	2,987	2,930	
指定管理業務収支		314	255	315	300	
自主事業収支						
全体収支		314	255	315	300	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	利用者の意見を把握しサービス向上に努めている。モニタリング調査結果からサービス内容の満足度が高い。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	b (7.5)	b	冷暖房の節約のほか、燃料調達時の入札や点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (72.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、関係団体との連携を強固にしながら利用者拡大に努めている。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	51				
施設名	高山市久々野老人デイサービスセンター・福祉センター 他1施設	担当課	高年介護課		内線 : 2953
		地域名	久々野地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要

施設所在地	高山市久々野町無数河859番地1				
設置目的	市民福祉の向上				
施設の概要	福祉センター及び老人デイサービスセンター 構造:鉄筋コンクリート造2階建、面積:1,570㎡				
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	－
引き続き行政による管理・運営を行う。デイサービスセンターは施設のあり方について検討する。					

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月		募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)			
利用料金制	有	評価区分	I(環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)	

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員 (人工)	常勤 社員・職員0.2人
	非常勤

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	9,624(1,084)	9,905(932)	9,878(830)	9,785(1,004)
前年度増減比 (%)		2.9%	△0.3%	△0.9%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用者へ用紙を配付、窓口への用紙設置		件数	99 件		
	その他の手法	施設利用団体代表者への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会(利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者)						
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	42.4	16.2	39.4	2.0			100
②	サービス内容	56.6	18.2	25.3				100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①							
	②							
	③							
市に対する意見	①	駐車場が狭い。				現状でご理解願います。		
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
福祉センター利用促進	目標数2,800人は達成できなかったが、利用促進に努めた。(実績1,004人、達成率35.9%)
職員の接遇向上	各種研修会に積極的に参加し、職員の接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料		1			
	指定管理料	7,139	7,727	7,673	8,643	
	その他	101	113	109	106	負担金
収入合計		7,240	7,841	7,782	8,749	
支出	人件費	959	973	989	1,013	給与
	事務費					
	管理費	6,146	6,735	6,747	7,008	光熱水費、委託費、修繕費等
	事業費					
	公租公課	102	98	76	159	消費税
	その他					
	精算金		45			精算項目不用分
納入金						
支出合計		7,207	7,851	7,812	8,180	
指定管理業務収支		33	△10	△30	569	
自主事業収支						
全体収支		33	△10	△30	569	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	地域関連団体等との連携を図り、利用者の拡大に努めている。モニタリング調査結果から利用者の満足度が高く、職員の対応についても高評価である。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	電気デマンド監視制御化のほか、燃料調達時の入札や点在する施設の同様業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (71.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、関係団体との連携を強固にしながら利用者拡大に努めている。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	52				
施設名	高山市朝日老人デイサービスセンター・福祉センター 他1施設	担当課	高年介護課	内線	2953
		地域名	朝日地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要

施設所在地	高山市朝日町万石328番地					
設置目的	市民福祉の向上					
施設の概要	福祉センター及び老人デイサービスセンター 構造:鉄筋コンクリート造平屋建、面積:1,146㎡					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	－	引き続き行政による管理・運営を行う。デイサービスセンターは施設のあり方について検討する。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員 (人工)	常勤 社員・職員0.5人
	非常勤

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	6,343 (845)	5,707 (823)	5,622 (904)	6,746 (1,484)
前年度増減比 (%)		△10.0%	△1.5%	20.0%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用者へ用紙を配付、窓口への用紙設置			件数	56 件	
	その他の手法	施設利用団体代表者への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会(利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者)						
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	28.6	26.8	41.1			3.6	100
②	サービス内容	39.3	30.4	30.4				100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	廊下が寒い。				ファンヒーターを設置するなど対応します。		
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
福祉センター利用促進	目標数700人を達成(実績1,484人、達成率212.0%)
職員の接遇向上	各種研修会に積極的に参加し、職員の接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料					
	指定管理料	7,612	7,520	8,083	8,661	
	その他					
収入合計		7,612	7,520	8,083	8,661	
支出	人件費	2,397	2,431	2,473	2,531	給与
	事務費					
	管理費	3,991	4,422	4,271	4,673	光熱水費、委託費、修繕費等
	事業費					
	公租公課	344	305	348	334	消費税
	その他					
	精算金				200	精算項目不用分
納入金						
支出合計		6,732	7,158	7,092	7,738	
指定管理業務収支		880	362	991	923	
自主事業収支						
全体収支		880	362	991	923	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	利用者の意見を把握しサービス向上に努めている。モニタリング調査結果からサービス内容の満足度が高い。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	b (7.5)	b	電気デマンド監視制御や設備のタイマー制御化のほか、燃料調達時の入札や点在する施設の同様業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (72.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、関係団体との連携を強固にしながら利用者拡大に努めている。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	53				
施設名	高山市高根老人デイサービスセンター・福祉センター 他2施設	担当課	高年介護課・こども家庭センタ	内線	2953
		地域名	高根地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要

施設所在地	高山市高根町上ヶ洞340番地1					
設置目的	市民福祉の向上					
施設の概要	福祉センター及び老人デイサービスセンター 構造：木造2階建、面積：745㎡、付帯施設：高根母子ふれあいセンター					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	—	引き続き行政による管理・運営を行う。デイサービスセンターは施設のあり方について検討する。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置

配置人員 (人工)	常勤	社員・職員0.1人
	非常勤	

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	754(12)	671(5)	625(49)	967(49)
前年度増減比 (%)		△11.0%	△6.9%	54.7%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用者へ用紙を配付、窓口への用紙設置				件数	13 件
	その他の手法	施設利用団体代表者への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会(利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者)						
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	23.1	30.8	46.2				100
②	サービス内容	30.8		69.2				100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①							
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
福祉センター利用促進	目標数200人は達成できなかったが、利用促進に努めた。(実績49人、達成率24.5%)
職員の待遇向上	各種研修会に積極的に参加し、職員の待遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料					
	指定管理料	3,970	4,829	3,709	4,790	
	その他					
収入合計		3,970	4,829	3,709	4,790	
支出	人件費	479	487	495	506	給与
	事務費					
	管理費	4,309	4,348	3,908	4,093	光熱水費、委託費、修繕費等
	事業費					
	公租公課	△41	32	5	109	消費税
	その他					
	精算金					
	納入金					
支出合計		4,747	4,867	4,408	4,708	
指定管理業務収支		△777	△38	△699	82	
自主事業収支						
全体収支		△777	△38	△699	82	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	利用者の意見を把握しサービス向上に努めている。モニタリング調査結果からサービス内容の満足度が高い。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	冷暖房の節約のほか、燃料調達時の入札や点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (71.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、関係団体との連携を強固にしながら利用者拡大に努めている。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	54				
施設名	高山市国府老人デイサービスセンター	担当課	高年介護課		内線 : 2953
		地域名	国府地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要

施設所在地	高山市国府町木曾垣内650番地				
設置目的	市民福祉の向上				
施設の概要	老人デイサービスセンター				
	構造:鉄筋コンクリート造2階建、面積:930㎡、付帯施設:国府保健センター				
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	—
施設のあり方について検討する。					

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ~ 令和 10 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員 (人工)	常勤 社員・職員0.1人
	非常勤

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	9,379	8,958	8,881	9,267
前年度増減比 (%)		△4.5%	△0.9%	4.3%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用者への用紙配布			件数	58 件	
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	36.2	17.2	37.9	3.4		5.2	100
②	サービス内容	58.6	13.8	24.1	1.7		1.7	100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①							
	②							
	③							
市に対する意見	①	トイレにウォシュレット、温水が欲しい。				対応を検討します。		
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
職員の接遇向上	各種研修会に積極的に参加し、職員の接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料					
	指定管理料	4,459	5,142	5,172	6,668	
	その他	822	1,116	941	1,272	負担金
収入合計		5,281	6,258	6,113	7,940	
支出	人件費	479	486	495	506	給与
	事務費					
	管理費	4,712	5,706	5,575	6,437	光熱水費、修繕費、委託費等
	事業費					
	公租公課	72	58	16	118	消費税
	その他					
	精算金					
納入金						
支出合計		5,263	6,250	6,086	7,061	
指定管理業務収支		18	8	27	879	
自主事業収支						
全体収支		18	8	27	879	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	利用者の意見を把握しサービス向上に努めている。モニタリング調査結果からサービス内容の満足度が高い。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	b (7.5)	b	設備のタイマー制御化のほか、燃料調達時の入札や点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により経費の削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (72.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、関係団体との連携を強固にしながら利用者拡大に努めている。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	55				
施設名	高山市上宝老人デイサービスセンター	担当課	高年介護課	内線	2953
		地域名	上宝地域		
指定管理者	(一財)高山市福祉サービス公社				

1 施設の概要

施設所在地	高山市上宝町在家1570番地1			
設置目的	市民福祉の向上			
施設の概要	老人デイサービスセンター 構造:鉄筋コンクリート造平屋建、面積:712㎡			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期
			－	施設のあり方について検討する。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員 (人工)	常勤 社員・職員0.1人
	非常勤

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	4,659	4,456	4,331	3,956
前年度増減比 (%)		△4.4%	△2.8%	△8.7%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用者への用紙配布			件数	36 件	
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の使いやすさ、建物や設備、施設の清潔さ	44.4	27.8	22.2	2.8		2.8	100
②	サービス内容	61.1	25.0	11.1			2.8	100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①							
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
職員の接遇向上	各種研修会に積極的に参加し、職員の接遇向上に努めた。
職員間の情報共有	連絡会議の開催により、情報の共有化を図り、サービス向上につながった。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1回
介護にかかる研修及び講習会の受講	施設職員・随時

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
地域ケア会議への参加	医療機関及び関係機関との連携を図ることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料					
	指定管理料	2,205	1,455	1,431	1,737	
	その他					
収入合計		2,205	1,455	1,431	1,737	
支出	人件費	480	486	495	506	給与等
	事務費					
	管理費	1,658	904	873	1,177	委託費、修繕費等
	事業費					
	公租公課	8	77	81	63	消費税
	その他					
	精算金					
納入金						
支出合計		2,146	1,467	1,449	1,746	
指定管理業務収支		59	△12	△18	△9	
自主事業収支						
全体収支		59	△12	△18	△9	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	緊急時対応マニュアルの作成や訓練の実施など、利用者の安全対策が徹底されている。仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	利用者の意見を把握しサービス向上に努めている。モニタリング調査結果からサービス内容の満足度が高い。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の設立目的と活動内容が施設の設置目的と合致しており、管理運営能力に関する問題は無い。職員の研修への積極的な参加等、人材育成にも力を入れて取り組んでおり、安定的な管理体制が維持されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	点在する施設の同種業務の委託契約の一括化及び長期化などの工夫により、経費削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (71.0)	B	市内に点在する施設を一体的に管理することで、省力化を図り、効率的な運営が行われるとともに、経費節減に努めている。また、地域の雇用促進や活性化にも配慮し、利用者からの満足度も高く、利用者拡大に努めている。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	56				
施設名	高山市丹生川老人いこいの家	担当課	高年介護課	内線	2953
		地域名	丹生川地域		
指定管理者	(公社)高山市シルバー人材センター				

1 施設の概要						
施設所在地	高山市丹生川町坊方2190番地1					
設置目的	市民福祉の向上					
施設の概要	福祉センター 構造:鉄骨造平屋建、面積:800㎡					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	—	引き続き行政による管理・運営を行う。

2 指定管理者制度の導入状況				
制度の当初導入	平成 18 年 4 月		募集の方法	公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)			
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)	

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置

配置人員 (人工)	常勤	社員・職員1人
	非常勤	

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況					
施設利用者の推移					
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
利用者数 (人)	252	361	255	235	
前年度増減比 (%)		43.3%	△29.4%	△7.8%	

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者への用紙配布、窓口への用紙設置		件数	49 件		
	その他の手法	施設利用団体代表者への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会(利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者)						
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の利用しやすさ	51.0	4.1	44.9				100
②	施設の清潔さ	51.0	4.1	44.9				100
③	職員の対応	55.1	44.9					100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	気軽に利用できてありがたい。						
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価
健康教室開催	10月15日、福祉サービス公社の協力を得て開催。当該施設としては、初めての自主事業

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
清潔な施設管理	定期的に時間をかけ清掃を行った。
窓口での職員の対応	毎月の担当者会議において、窓口対応について注意喚起を行った。

5 安定した管理能力に関する状況	
人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1～2回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域各団体との連携	長寿会等の各種団体と連携を図り、活動をすすめることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減)						(単位:千円)
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容	
収入	使用料					
	指定管理料	1,471	1,471	1,662	1,537	
	その他					
収入合計		1,471	1,471	1,662	1,537	
支出	人件費	331	330	349	330	給与
	事務費					
	管理費	517	662	686	692	光熱水費、委託費等
	事業費					
	公租公課	78	78	74	89	消費税
	その他					
	精算金	100		132		精算項目不用分
納入金						
支出合計		1,026	1,070	1,241	1,111	
指定管理業務収支		445	401	421	426	
自主事業収支					△38	
全体収支		445	401	421	388	
[法人税]						

7 指定管理者の評価			
項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	ここ数年、新型コロナウイルス感染症の影響もあって、利用者数は安定していないが、利用促進に向けて長寿会や地域関連団体にPRを行ったほか、自主事業として健康教室を開催し、利用者の拡大に努めている。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の特性である地域高齢者の経験を活かすことで地域活性化を図りながら、安定した管理運営に努めている。また、当該施設以外の施設も管理しており、管理運営ノウハウも蓄積されている。
経費の縮減(10)	b (7.5)	b	光熱水費などの抑制に努め、適正かつ健全に予算執行されている。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (68.0)	C+	地域高齢者の経験を活かした地域活性化に配慮し、高齢者の活動拠点として適切な施設管理や運営がなされている。地域関連団体との連携を図り、利用者拡大に努めている。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	57			
施設名	高山市国府老人いこいの家	担当課	高年介護課	内線 : 2953
		地域名	国府地域	
指定管理者	(公社)高山市シルバー人材センター			

1 施設の概要

施設所在地	高山市国府町木曾垣内706番地				
設置目的	市民福祉の向上				
施設の概要	福祉センター 構造:木造平屋建、面積:684㎡				
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	— 引き続き行政による管理・運営を行う。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員 (人工)	常勤 契約社員等(月給)0.5人
	非常勤

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	施設運営状況の確認の結果、仕様書の要求水準を遵守し、適切な管理運営が行われていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	1,165	1,549	1,420	982
前年度増減比 (%)		33.0%	△8.3%	△30.8%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用者への用紙配布、窓口への用紙設置		件数	55 件		
	その他の手法	施設利用団体代表者への意見聴取						
	意見交換会	高山市福祉センター運営委員会(利用者代表、福祉関係団体の代表、知識経験者)						
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の利用しやすさ	38.2	32.7	29.1				100
②	施設の清潔さ	27.3	32.7	40.0				100
③	職員の対応	40.0	45.5	14.5				100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	良い場所でありがたい。						
	②	冬、足元が寒い。				適切な管理に努めます。		
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
健康教室開催(2回)	9月17日、27日、福祉サービス公社の協力を得て開催。当該施設としては、初めての自主事業

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
清潔な施設管理	定期的に時間をかけ清掃を行った。
窓口での職員の対応	毎月の担当者会議において、窓口対応について注意喚起を行った。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
担当者会議の開催	施設管理担当者・月1～2回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域各団体との連携	長寿会等の各種団体と連携を図り、活動をすすめることができた。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料					
	指定管理料	2,046	2,046	2,215	2,368	
	その他					
収入合計		2,046	2,046	2,215	2,368	
支出	人件費	313	316	305	349	給与
	事務費					
	管理費	1,456	1,623	1,441	1,633	光熱水費、委託費等
	事業費					
	公租公課	56	46	38	70	消費税
	その他					
	精算金	81	75	122		精算項目不用分
納入金						
支出合計		1,906	2,060	1,906	2,052	
指定管理業務収支		140	△14	309	316	
自主事業収支					△56	
全体収支		140	△14	309	260	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	仕様書の要求水準を遵守し、点検簿を利用した日常点検の強化や備品管理の徹底等、適正な管理が行われ、施設の目的に沿った運営が行われている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	ここ数年、新型コロナウイルス感染症の影響もあって、利用者数は安定していないが、利用促進に向けて長寿会や地域関連団体にPRを行ったほか、自主事業として健康教室を開催し、利用者の拡大に努めている。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	団体の特性である地域高齢者の経験を活かすことで地域活性化を図りながら、安定した管理運営に努めている。また、当該施設以外の施設も管理しており、管理運営ノウハウも蓄積されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	光熱水費などの抑制に努め、適正かつ健全に予算執行されている。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (67.0)	C+	地域高齢者の経験を活かした地域活性化に配慮し、高齢者の活動拠点として適切な施設管理や運営がなされている。地域関連団体との連携を図り、利用者拡大に努めている。